

国際ロータリー第2580地区
東京東江戸川ロータリークラブ

WEEKLY REPORT VOL. 56
No.22 第2554回 2025.2.25



RI会長
ステファニーA・アーチック

一隅を照らす奉仕をしよう
Let's serve to illuminate a corner

クラブ会長
橋本 豊之



モンゴル 牛の群れ

- ◆例会日◆ 火曜日 12:30~13:30
- ◆例会場◆ タワーホール船堀 〒134-0091 江戸川区船堀 4-1-1 TEL 03 (5676) 5511
- ◆創立◆ 1969年9月18日 (日本で951番目)

本日の卓話

令和7年2月25日

次回の卓話

令和7年3月4日

(紹介者: プログラム委員会)

「第5回クラブフォーラム
(奉仕プロジェクト)」

「社会奉仕活動について」

メンバー

社会・国際奉仕委員長

菅原 隆之 君

《2月4日例会報告》

点鐘

国歌斉唱「君が代」

ロータリーソング「奉仕の理想」

「BIRTH DAY SONG」

来賓紹介

◎ゲスト 2名

相澤 愛氏 (ゲストスピーカー)

ブイ トゥ ヒエンさん (米山奨学生)

◎ビジター 2名

松尾晋哉氏 (浦添RC)

鈴木富士雄氏 (つくば学園RC) 計4名

出席報告

会員数	出席	出席率
23名	20名	95.24%



入会記念日祝 寺田君



会員誕生日祝 鹿野君

会長報告

- ポールハリス・フェロー認証状・ピン授与
…寺田君、瀬下君



- 米山奨学生・ブイトゥ ヒエンさんへ、2月分米山奨学金お渡し。



幹事報告

- ガバナー月信(2月号)、ロータリーの友(2月号)配布。
- 本日PM3:00～東天紅 上野店8階にて、地区危機管理委員会及び拡大増強委員会合同研究会開催。嶋村パストガバナー出席。
- 2月12日(水)AM11:00～14:30 吉祥寺エクセルホテル東急「アンバサダールーム」にて、

2008-09年度当地区ガバナー・東京武蔵野RC 櫻井権司様「偲ぶ会」が開催されます。ご香典ご供花は固く辞退されるご意向とのことです

- 2月16日(日)AM9:00～関東第一高等学校にて、インターアクト地区合同活動開催。橋本会長、嶋村青少年奉仕委員長出席。
- 2月17日(月)PM3:00～東武ホテルレバント 東京4階「錦」にて、東分区IM開催。登録開始はPM2:00～です。登録された方はお忘れなくご出席をお願いいたします。
- 2月21日(金)～24日(月)沖縄県「玉城青少年の家」にて、地区「第3回RYLAセミナー」開催。小内副会長、瀬下幹事、菅原副幹事、嶋村地区RYLA委員会カウンセラー出席。
- 2月22日(土)PM1:30～ていりる沖縄県男女共同参画センターにて、当地区RLI卒後コース/ファシリテーター養成講座(沖縄)開催。小内副会長、瀬下幹事、菅原副幹事出席。
- 地区ポリオ撲滅チャリティーゴルフ大会のご案内がまいりました。
日時:4月11日(金) 会場:青梅ゴルフ倶楽部
登録料:15,000円
プレー代 約23,000円は各自ご清算いただきます。先着96名です。詳細及びお申し込みは2月18日(火)までに事務局へお申し出ください。
- カルガリー国際大会RI理事主催親善朝食会のご案内がまいりました。
日時:6月22日(日)開場7:00
朝食会7:30～9:00(RI会長ご挨拶を予定)
会場:ハイアットリージェンシーホテル インペリアル・ボールルーム
登録料:お一人10,000円
詳細及びお申し込みは2月25日(火)までに事務局へお申し出ください。
- 2月11日、18日は休会です。タワーホール船堀での例会はございませんので、お間違えのないようお気をつけ下さい。

例会臨時変更のお知らせ

- 2月25日(火)
 - ・東京足立RC、東京葛飾中央RC → 休会
- 2月27日(木)
 - ・東京向島RC、東京ベイRC、東京江戸川中央RC → 休会
- 2月28日(金)・東京東RC → 休会

委員会報告

- <インターアクト委員会>
 - ・3/16(日)IACとの社会科・職場見学会について

《卓 話》

2月4日の卓話は、第2580地区「ロータリーの友」地区代表委員・東京練馬西RC 相澤愛氏の『「ロータリーの友」はあなたの友ですか?』でした。



卓話謝礼をニコニコに頂戴いたしました



ニコニコBOX

本日入金…¥ 42,000
今期累計…¥ 752,120
基金合計…¥ 2,137,830

ニコニコ情報

①本日の卓話

『「ロータリーの友」はあなたの友ですか?』
第2580地区「ロータリーの友」地区代表委員
東京練馬西RC 相澤 愛様
勉強させていただきます。よろしくお願ひします。

鹿野君、村山君、須賀君、猪野君、平田君、岡村君、
田中君、城戸君、鹿倉君、唐澤君、岩倉君、永井君、
橋本君、菅原君、丹上君…①

茂手木君…相澤愛さん期待しております。よろしく
お願ひします。

嶋村君…沖繩・浦添RC松尾晋哉パスト会長、よう
こそ東京東江戸川RCへ。例会を楽しんで
下さい。RYLAの友・相澤愛さん、卓話
楽しみにしています。

小内君…鶴岡の鱈汁例会に行ってきました。最上川
下りで念頭の雪見酒、楽しかったです。猪
野さん、鈴木さんありがとうございました。
相澤さん、卓話楽しみです。宜しくお願ひ
します。

瀬下君…先週はおさわがせしました。今月25日は、
モンゴルトイレプロジェクト完成式典を
ZOOMで行います。宜しくお願ひします。

計19名

第8回定例理事役員会議事録

日 時：令和7年2月4日(火) AM11:00～

場 所：タワーホール船堀2階「松の間」

出席者：橋本、岡村、唐澤、小内、嶋村、岩倉、
茂手木、鹿倉、鹿野、瀬下

(順不同・敬称略) 10名

【決議事項】

- 1) 3月16日IA社会見学会の費用負担
(アクセス、昼食他)について
行程 戦災記念館見学 10:30～11:30
ガイド付き見学 昼食後 柵スガワラ移動
昼食については東武レバントに予約済
(ビュッフェ1名4,500円)
クラブメンバー参加者10,000円
欠席の方は応援金として3,000円
案内3月4日締め切りにて募集、例会時に集金
- 2) 2026-2027年度ガバナー補佐候補者推薦の件
2月4日例会にて会長からアナウンスし候補者
容認の決裁を3月4日理事役員会にて提案

【報告事項】

- 1) 1月21日(火)鶴岡RC鱈汁例会参加報告
当クラブからメンバー5名(家族2名含む)
7名参加。
翌日5名で加茂水族館、最上川下り観光
- 2) 2025-26年度地区補助金決定及び申請報告の件
都立鹿本学園「命を守る」レサシアンジュニア
(心臓蘇生法マネキン)の寄贈
- 3) GGモンゴルトイレプロジェクト完成式典について
→2025年2月25日(火)13時から30分程度
例会中に現地とZOOMを繋ぐ
会場にて事前にテスト
現地視察旅行 3月から募集
→2025年5月8日(木)～12日(月)を予定
8日(木)PM成田発ウランバートル
ゾンモ市宿泊
9日(金)学校見学
10日モンゴルRC30周年記念式典
11日(日)フリー
12日(月)AM7時帰国 13時半ごろ到着
- 4) 3月15日(土)観桜会開催について
→2025年3月15日(土)17時半集合
18時出航(約2時間)
到着後2次会開催場所確認(参加者当日募る)
鶴岡RC参加者に出航前東京(浅草)観光案内
予定 0.5次会案内
2次会についてはアサヒビアホール、スカイ
ツリー他移動負担のない場所、
予算をセレクトし次回の理事役員会まで候補
を募り選定する

【その他】

地区大会イメージ写真について

→ばかばかスクール時の写真を採用
(紹介文面については3役に作成)
今年度活動した地区補助金、クラブ初のGG補助金を練りこむ
衛生クラブ設立準備委員会進捗
当クラブHP進捗

【分断ではなく平和の連鎖を】

～パレスチナ支援に長年携わる平和フェローが ガザの現状と平和について綴る

寄稿者：金子由佳（元ロータリー平和フェロー）

私はロータリー平和フェローとして、2010年～2011年にクイーンズランド大学（オーストラリア）の大学院国際政治学部で平和・紛争解決コースに参加しました。フェローシップ（全額支給の奨学金）を通じて、大学での授業はもちろん、実地体験（AFE）として3カ月にわたる国際組織でのインターン、平和学に資するスタディーツアー、学会発表への参加、受入国オーストラリアでの多様な人びととの交流など、平和を学ぶために有益な機会をたくさんいただきました。AFEでは、前職の同僚を頼ってアフリカのシエラレオネ・カンビア県で行われていたJICAの地域開発事業でインターンとして3カ月滞在しました。また、スタディーツアーではパレスチナのヨルダン川西岸地区に1カ月間、現地NGOのボランティアとして参加しました。

卒業後は特に、パレスチナでのボランティア活動での経験をもとに仕事を探し、2012年から2017年には、日本国際ボランティアセンター（JVC）と言う国際協力NGOでパレスチナに赴任、ガザ地区で母子の栄養改善事業に携わりました。この5年間でガザ地区を頻りに訪れ、横浜のロータリークラブの皆さんと、グローバル補助金を使った母子保健事業も実施しました。

2018年からは日本赤十字社などで働きながら、パレスチナの支援を続け、今は国際NGO、セーブ・ザ・チルドレン・ジャパンでガザ地区の緊急支援、生計向上支援の担当をしています。その傍ら、立教大学で2019年から「パレスチナ問題の歴史と現在」という授業を担当し、パレスチナ問題を通じて国際政治や宗教問題、紛争問題を考える機会を若い人たちに提供しています。

* ガザでの悲惨な現状

パレスチナ・ガザ地区では、ご存じの通り2023年10月から大規模な空爆が行われ、先日停戦合意に至ったものの、4万7千人以上の市民が犠牲になりました。うち7割は子どもと女性と言われ、四肢を失うなどの大きな障害を負った子どもも6千人に上

ると見られています。また民家の9割は破壊され、今後の復興に途方もない年月と費用がかかる見込みです。私が一緒に働くガザ現地のスタッフの多くも家を失い、友達も家を失いました。空爆中は何度も避難を繰り返し、今は家とも呼べないようなところで、まともな食事もとれず、避難生活を余儀なくされています。ガザの冬はみぞれが降るほど寒いのですが、医療施設も甚大な被害を受けており、関連死も増え続けています。

とりあえず停戦になりましたが、これからどうすればいいのか、皆が途方に暮れています。また、65万人いると言われる学生（小学生や中学生含む）も、この間一切学校に行けていません。教育が止まり、思い出ごとく町が壊され、友人や家族が無残に殺される様子を400日以上見続けたガザの子どもたちの心に、世界はどう見えていたのでしょうか。

パレスチナは、紛争の代名詞ともいえるほどよく耳にする名前だと思いますが、この問題は今年で77年を迎えています。そして、ガザへのこうした大規模空爆は、何度も起きています。

* 市民のつながりこそが大事

よく、大学の生徒から「暴力の連鎖を断ち切るにはどうしたらよいですか？」という質問を受けます。そのような時、私は、非常に単純ですが、「暴力とは逆の連鎖を作ること、つまり平和の連鎖を作ることが大切ではないか」と伝えています。

具体的には、武器を作らない、持たない、持たせないことがまず大事です。そして暴力以外の道で、交渉を行うこと、人びとの生活をよくするためにお金を投資すること、利益を独占しないこと、などが大切です。人が豊かになり、公平になれば、不満は減ります。

しかし昨今は、人びとの不満を煽（あお）り、仮想敵のイメージを増幅し、市民同士のつながりを分断するような動きが増えています。確かに、気候変動問題などを考えると、将来は不安要素に満ちています。近隣諸国の動きも気になるところです。

しかし、ここで分断をストップし、互いに歩み寄らなければ、人類が、多大な犠牲を払って築いてきた人道・人権という概念や、平和や人間の安全保障というシステムを、自ら捨てることになってしまいます。これから厳しい時代になりますが、粘り強く平和をあきらめないことがカギになります。分断される社会の中で、どうしたら人びとの連帯と慈愛の気持ちを増やせるのか。

平和の連鎖を作るには、ロータリーの皆さんや、NGOが実践する市民同士のつながりが大切になってくると思います。（ロータリーボイスより抜粋）